

## 佐渡：アオネバ溪谷 - マトネ

◆日程 2016年5月8日(日)

◆メンバー L：秋山、他3名

アオネバ登山口に車を置きガイドの本間さん、を先頭に歩きはじめる。アオネバのゆらいは登山道一帯が青みを帯びたね粘土質の土なので、そのような名前がついたと説明を受ける。

佐渡は鹿や猿などがいないので食害がなくニリンソウ、イワカガミ、キジムシロ、長野県では絶滅危惧種になっているシラネアオイ、サンカイオウ、ネコノメソウ、などが沢山咲いていました。時期が終わってしまっていて見られないと思っていたユキワリソウも二輪咲いていました。アオネバ十字路から景色のよいマトネまで縦走路を歩く、マトネは眺望がよく金北山、縦走路がよく見えました。



佐渡：金北山

コース：アオネバ登山口～アオネバ十字路～マトネ～アオネバ十字路～アオネバ登山口



キジムシロ



サンカイオウ



ヒトリシズカ



クロモジロ



イワカガミ

(記：秋山)